easyJet

ケーススタディ

distil networks

BOTアクセスやWEBスクレイピング対策に！

“easyJet”は、Distil Networksを用いてWEBスクレイピングに真正面から取り組んでいます

Block

easyJet は、30カ国以上を結ぶ820以上の路線を運航している、ヨーロッパ有数の航空会社です。easyJetは、顧客が旅行の予約をする際、必ず同社のアプリケーション・プログラミング・インターフェース(API)コンテンツを利用している公認チャネルを介して予約を行うことを推奨しています。

これにより、顧客は確実にリアルタイムの価格設定を知ることができ、顧客の詳細は、障害が生じた場合に効率的な連絡を行うために適切な場所に適切に記録されます。

Distil は、自動化されたユーザ(モバイルとデスクトップの両方)が価格や予約状況を見るのを防ぎ、自動化されたユーザが予約を行うのを防ぐことを目的としています。
Distilはeasyjetと密接に連携して、不正行為に関してすべての予約が審査され、予約チャネルとしてのスクリーンスクレイピングを制限することができるブロックが追加されることを保証しています。

Distilは、**easyJet**の社内プロジェクトチームと一緒にマネージドサービス・モデルを採用し、Web（スクリーン）スクレイピングが**easyJet**のシステムや顧客に及ぼす影響を激減させることができました。

攻撃の数が減少した一方で、**easyJet**は「**Distil Networks**が、精励でボット運用者の先を行くこと」の重要性を評価しています。
実際、スクリーンスクレイパーに取り組むことは、多くの場合、ロボットがさらに多くのロボットを見張る「消耗戦」と呼ばれます。

easyJetのHead of BusinessであるAnthony Drury氏 は、
「これは当社にとって非常に重要です。というのは、**Distil Networks**は、当社のサイトの高速性と応答性を維持するのに役立ち、顧客が、どこで予約しても、必ず当社が認可したAPIチャネルを介して価格と予約状況の内容を得られるようにするからです」と述べています。

又、このソリューションは、**easyJet**が顧客と効率的に連絡を取るのに役立ちます。
Drury氏は、「これは、顧客の本物の電子メールアドレスや電話番号を取り込むことができることを意味するので、フライトに何らかの変更があった場合や障害があった場合に、顧客と直接連絡を取ることができます。」と述べています。

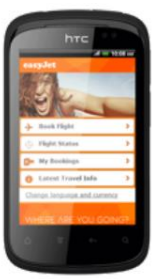
更に、「当社では顧客の正確な支払明細も取り込んでいますが、スクレイパーは自分のペイメントカード情報を提供する 場合があります。スクレイパーは、カード保有者の名前が異なる同じペイメントカードを様々な時点で数回使うので、多くの場合、これらの予約は詐欺的に見えます。当然のことながら、それにより、「疑わしく見える」として詐欺対策システム内でフラグが立てられ、システムやリソースが消費されることになります。顧客のエクスペリエンスが悪化するのは言うまでもありません。よって、これに真正面から取り組むことを本当に嬉しく思います。」

- WEB（スクリーン）スクレイピング

（WEBスクレイピングが行われると、多くの業界で使用されている 企業ウェブサイトの速度に直接影響を及ぼす可能性があります。
これは、ウェブサイトを使用している顧客への処理や動作が遅くなり、技術的な問題を経験する可能性があることを意味する場合があります。）

Distilでは、スクリーンスクレイピングと闘うことは、決して容易なことではないことを認識しています。旅行会社の場合、航空会社のウェブサイトは、1時間当たり数千のトランザクションを処理していることがあります。企業、一般的には非公認のオンライン旅行代理店(OTA: Online Travel Agency)は、様々なロボットによる技術や手動の技術を使用して、予約プロセスにアクセスして複製し、自社のウェブサイト上でデータを統合します。

「Distil Networksは、当社のサイトの高速性と応答性を維持するのに役立ち、顧客が、どこで予約しても、必ず当社が認可したAPIチャネルを介して価格と予約状況の内容を得られるようにします」
easyJet、Head of Business、Anthony Drury氏



Gartner

Gartner社のOnline Fraud Detection Market Guide（オンライン詐欺検出市場ガイド）に2年間掲載されている唯一のアンチボットソリューションです。

日本コーネット・テクノロジー株式会社
CORNET TECHNOLOGY (TEL) 03-5817-3655 (代)
www.nihon-cornet.co.jp

easyJet

ケーススタディ

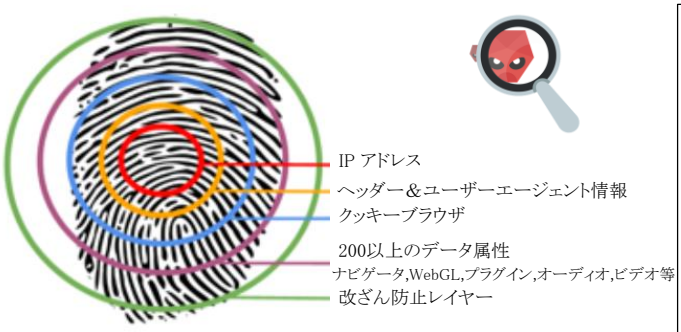
distil networks

Distil Networksの役割

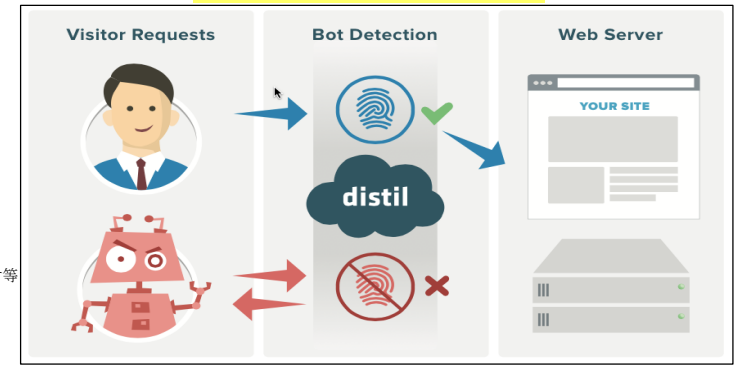
サービスとしてのDistilは、顧客とサーバの間にあります。つまり、顧客がウェブサイトにアクセスする時、顧客の要求は最初にDistilに行きます。自動化されたスクレイパーがその要求を行ったとDistilが判断した場合、ユーザにはブロックページが表示されます。その要求が実際の人間によって行われたとDistilが判断した場合、要求はサプライヤに渡されます。

Distilは、文字通り数百の要因を使用して、ユーザが自動化されたスクレイパーであるか、本物の人間であるかを判断します。
こうした要因として、IPアドレス、国、サイトの中を移動するのにかかった時間、ユーザのウェブブラウザがJavaScriptをサポートしているかどうか、水面下の HTTP要求が正確なフォーマットで現れているかどうか、などが挙げられます。多くの場合、顧客はスクリーンスクレイパーのアクティビティに気付いていません。

Distil Networksのハイデフ・フィンガープリント



高精度なBOT検出システム



ウェブセキュリティ

Distilのウェブセキュリティは、ウェブスクレイピング、ブルートフォース攻撃、競争上のデータマイニング、アカウント乗っ取り、オンライン詐欺、不正な脆弱性スキャン、スパム、MITM（マン・イン・ザ・ミドル攻撃）、デジタル広告詐欺、ダウンタイムからウェブサイトを防御します。

APIセキュリティ

DistilのAPIセキュリティは、ウェブブラウザ、モバイルアプリケーション、モノのインターネット(IoT)接続デバイスにサービスするAPIを含む、全てのタイプのAPIを保護します。DistilのAPIセキュリティは、開発者の誤り、統合によるバグ、自動化されたスクレイピング、ウェブ及びモバイルのハイジャックからAPIを防御します。

Fortune 500 & Alexa Global 10,000 Customers

Distil Networksは世界で最も成功しているウェブサイトから信頼されています！

（実績の一部）

Neiman Marcus, hayneedle, The Range, B&H, wayfair, Discount Tire, NAPA, easyJet, AMADEUS, Sabre, skyscanner, Lufthansa, TRAVELZOO, THE BUSINESS JOURNALS, yelp, readwrite, Drupal, SALON, CrunchBase, whitepages, glassdoor, GUIDESTAR, StepStone, StubHub, SCHIBSTED MEDIA GROUP, INDIEGOGO, Lamudi, Quikr, Autotrader, Kellogg's, Public Storage, SPECTRA, auto general, vitals, FBD, THOMSON REUTERS, Boone Newspapers, BAUER MEDIA GROUP, American City BUSINESS JOURNALS, PennWell

Distil Networksについて

Distil Networksは、悪意のあるウェブサイトトラフィックを特定・規制する初めての簡単で正確な方法であり、正規のユーザに影響を及ぼすことなく、**全ての悪いボットの99.9%をブロックします**。また、ボット緩和に加えて、市場をリードするDistilのソリューションは、API悪用および詐欺からウェブアプリケーションを保護します。

Distil Networksの詳細については、http://www.distilnetworks.comをご覧になるか、Twitterで@DISTILをフォローしてください。

日本コーネット・テクノロジー株式会社
CORNET TECHNOLOGY (TEL) 03-5817-3655 (代)
www.nihon-cornet.co.jp